



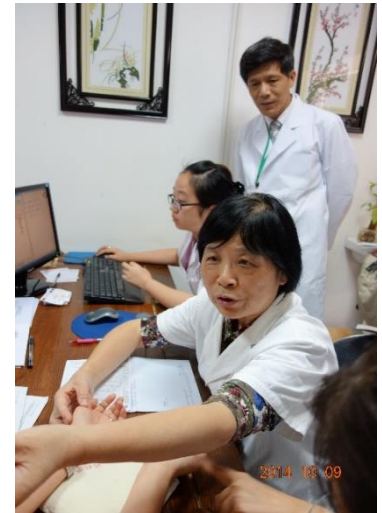
私のライワークともいえる中国研修に行ってきました。
今年湖南省長沙市にある湖南中医薬大学附属病院の高度生殖医療科と婦人科での研修でした。

主任教授の尤(ゆう)先生は65才の元気な女性です。てきぱきと患者さんを次々に診察していきますが重要なポイントは外しません。患者さんの目、手のひら、脈、体格、排泄、睡眠、月経、体温表などもきちんと確認し検査結果と合わせて処方を出していきます。

最近の中国女性は月経不順の人が多く、特に多嚢胞性卵巣症候群の患者さんが増えています。

中国の人はあまりストレスが無いと思われがちですが、今の環境の中で生活していくのはなかなか大変なことだと感じました。

経済や食生活の大きな変化、ジャンクフードや欧米食の流行で肥満の人も増えてきています。また、その影響は女性のホルモンバランスの崩れとなってあらわれています。



中国では35年に渡って一人っ子政策が実施されてきました。地方の田舎は例外がありましたが都会では2人目は罰金のほか失職という重い罰則まであったのです。

ところが昨年ある程度の人口抑制が出来たということで一人っ子政策が緩和されました。

そのため高齢でも出産したいと希望する多くの女性が不妊外来を受診しています。尤先生はそのような患者さんにも丁寧に対応され、成果を出されています。

年齢が上がると子宮筋腫や内膜症、腹腔内疾患などの病気も多くなり、ホルモンバランスも悪くなりますが漢方薬とともに生活習慣や食事指導も含め妊娠する環境を作っていくのです。

【中国事情】

中国の空気汚染はかなりひどいです。長沙は内陸で北京とも離れていますから大丈夫だろうと思いましたが北京より悪いかもしれません。空気が悪いうえに先の反日デモを境に日本人の団体客は来なくなり、私たちの訪中団はなんと2年ぶりの団体ということでどこでも珍しがられました。ホテルのラウンジのコーヒーは1500円(>_<)。単に菊の花にお湯を注いだ菊花茶。これが1300円(+_)日本のホテルより高い。体外受精は1回60万円。足マッサージ(足浴)3000円。

こんな経済の中でどのようにして国民は生活しているのだろうかと心配しましたが、「中国人はお金持ち」と現地の人から言われると「そうなんだ」と合点してしまいました。

中成薬の原料の生薬も年々価格が上昇しています。漢方薬の原料は残念ながら日本国内で生産できるものばかりではありません。

気温や条件で育たない植物もたくさんありますから、漢方薬、中成薬をこよなく愛する私たちのためにも安定価格で質の良い生薬を供給してくれるよう心から祈っています。

